

有栖川宮熾仁ありしかのみや 皇族。天保六年一月十九日京都生れ、明治

二十八年一月十五日没（一八五七—九五）。幼名歡宮、大宰帥宮。琥殿堂。

有栖川宮熾仁ありしかのみやの第一子。軍機運動を支持して條約締結批判の建白書を

朝廷に奉呈。王政復古の總裁職。戊辰戦は東征大總督として東下、

西南役では征討總督。歐米訪問後參謀本部長、のち參謀總長。

著書 古今體英雄文抄・第一集（合著・楡崎隆仔編、明治十年十一月

大阪・赤松忠雅堂）、白清 戰役名將文集・第一編（合著・菅原保久編

著、明治二十二年四月、千九百愛知・笠文社）等。